

曾於市の仕事を写真で紹介します

仕事百景



1



4



3



2

菓子職人

大隅町岩川に曾於市で一番古いお菓子屋『お菓子の上野』がある。創業は大正10年。97年もの間、この地でお菓子を売り続けている。

「もすこ菓子の型枠は創業当時のもの。型枠を作る職人さんもいなくなつたから大切に使わない」と話すのは2代目の上野昇さん（85歳）。昭和30年に父親から店を引き継ぎ、60年以上たつた今も朝7時から夜7時まで店に立ち和菓子を作っている。「立ち仕事で大変だけど、常連さんから声をかけられると嬉しくてね」と目を細める。

厨房では、昇さんは和菓子、妻のツギ子さんは甘酒や団子、息子の直紀さんは洋菓子、息子嫁の美穂さんは箱詰めを担当。それぞれの形でお店を支える。無添加と手作りにこだわり、全国菓子大博覧会で最高賞の厚生労働大臣賞も受賞した。直紀さんが作る『どん生チーズ』はふるさと納税でも人気で、注文が後を絶たない。

長年培われた職人の技術は2代目から3代目へ。『お菓子の上野』はこれからも続く。



5



6



7



8



9



10

- 1 もすこ菓子を作る昇さん
- 2 創業当時から使用している菊や鶴、亀などの木製型枠
- 3 昇さんが作ったもすこ菓子の数々
- 4 昔ながらの手作業で甘酒を作るツギ子さん
- 5 趣のある店前で全員集合
- 6 洋菓子の仕込みをする直紀さん
- 7 お菓子の仕込みはすべて手作業
- 8 ショーケースに並ぶ洋菓子
- 9 お土産に喜ばれる和菓子の詰め合わせ
- 10 どん生チーズの箱詰めをする美穂さん



上野 昇さん (85歳)
大隅町岩川